

土づくりプロジェクト 2026 継続します

昨年11月より本校の玄関脇にてスタートしました「土づくりプロジェクト」(校長室だより 2025 第64号)、地域で活動する「つながる菜園」とのコラボレーションで、有志の生徒・教職員・保護者・地域関係者・近隣のスターバックスさん等の協働作業によりコンポスト「堆肥枠」づくりからスタート(校長室だより 2025 第66号)しました。

その後、約5か月にわたり、トータルすると・・・給食の野菜クズ 25 kg、学校で咲き終わったヒマワリの茎や葉 5 kg、参加者家庭からの野菜・コーヒー・お茶等クズ 30 kg、スターバックス渋谷文化村店・新宿南口店さんからのコーヒー豆カス 120 kg、学校のシュレッター紙ごみ 210 リットル、スターバックス紙袋4つ、各所よりいただいた米糠 45 kg等、大量の有機物をコンポストに投入して微生物による分解で「堆肥づくり」を進めてきました。

この4月から有機物の投入をストップして、コンポスト内の堆肥を「完熟化」・・・肥料として完成させ、6月の地域イベントで「手作り堆肥」として出荷しようと考えています。

本日、参加メンバーで「完熟化」に向けて、コンポスト内部を混ぜる「切り返し」の作業を行いました。「切り返し」を行うことでコンポスト内に空気を注入、微生物の活動を活性化させ、完熟化を促そうとするものです。



きれいな堆肥になってきました！

不定期で木曜日の15時30分から定例作業日を開催しています。

次回は **4月16日(木) 15時30分から** 開催します！

生徒・保護者・地域等、興味のある方は誰でも参加できますので・・・
汚れても良い服装で本校玄関脇のコンポストスペースに集合してください！